

# エルサルバドル政治経済月報

(2019年7月分)

2019年8月  
在エルサルバドル大使館

## [大使館のビジョン]

エルサルバドルとの友好親善関係を増進し社会発展に貢献しながら日本の国益と国際公益の向上を目指す。

## [大使館のミッション]

1. 日本の平和や繁栄を守るための外交政策の構築と実行。
2. エルサルバドルの世論に働きかける広報・文化事業の推進。
3. 在留邦人の生命と財産の保護，日系企業の活動支援。
4. 政治経済情報の収集・分析。
5. 自立的かつ持続的な開発への協力。
6. 服務規程を遵守し，風通しの良い職場環境の維持。

## 外交

### 1. メキシコ政府の支援による「生命の種まき」プロジェクト開始

7月19日、ブケレ大統領はエブラル・メキシコ外相とともに、メキシコ政府の支援による「生命の種まき」プロジェクト開始式典に出席。同プロジェクトは、メキシコによる中米北部三カ国の開発支援である中米統合的開発計画（Plan de Desarrollo Integral con Centroamerica: PDI）の一部を成すものである。エブラル・メキシコ外相は、メキシコはエルサルバルに対し、5万ヘクタールの種まきプロジェクトのために3,100万ドルを供出し、同プロジェクトにより、今後6ヶ月で2万人の雇用創出が見込まれる旨説明した。

### 2. ポンペオ米国務長官のエルサルバドル訪問

7月21日、ポンペオ米国務長官がエルサルバドルを訪問し、ブケレ大統領等と会談し、経済、治安、移民問題等について協議した。ブケレ大統領は、対米関係がエルサルバドルにとって最も重要な関係である旨強調した。ポンペオ国務長官は、ブケレ大統領は大統領就任から最初の50日間で、エルサルバドルが米国のパートナーとなることを明確にしており、米国はこうしたブケレ大統領の姿勢を評価する旨述べた。

### 3. ヒル外相の第15回リマ・グループ外相会合への出席

7月23日、ヒル外相はアルゼンチンのブエノス・アイレスで開催された第15回リマ・グループ外相会合へ出席した。リマ・グループへのオブザーバー国としての参加は、エルサルバドルの民主主義及び自由に対する責務、並びに、人権に対する完全な尊重を示す証左であり、同国はラテンアメリカ地域における如何なる独裁も許容せず、ベネズエラのマドゥーロ政権を承認しない姿勢を明確にした。

## 1. 中国輸出入銀行による支援

(1) 中国輸出銀行 (China EximBank) は、ブケレ政権のクスカトラン計画を支援する意思がある旨発表した。これまで当国政府からは、支援に関していかなる要請もなされていないが、同銀行は当国政府を支援する予定である旨発表した。

(2) 同銀行は、ラテンアメリカ地域における社会開発プロジェクトに対し、総額 10 億ドルの資金供与が可能であり、ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体 (CELAC) 加盟諸国との開発、経済協力、投資におけるさらなる支援を増やしている旨発言。

## 2. 米国への一時的労働ビザ

(1) 22 日、ロランド・カストロ・エルサルバドル労働大臣は、国民が移住をしなくてもよいように、また、帰国するエルサルバドル人に対し、雇用機会を創出することを目指す旨発表した。さらに、自発的に移住を目指す人々に対する合法的な移住手続き及び帰国民への対応を促進する旨も発表した。

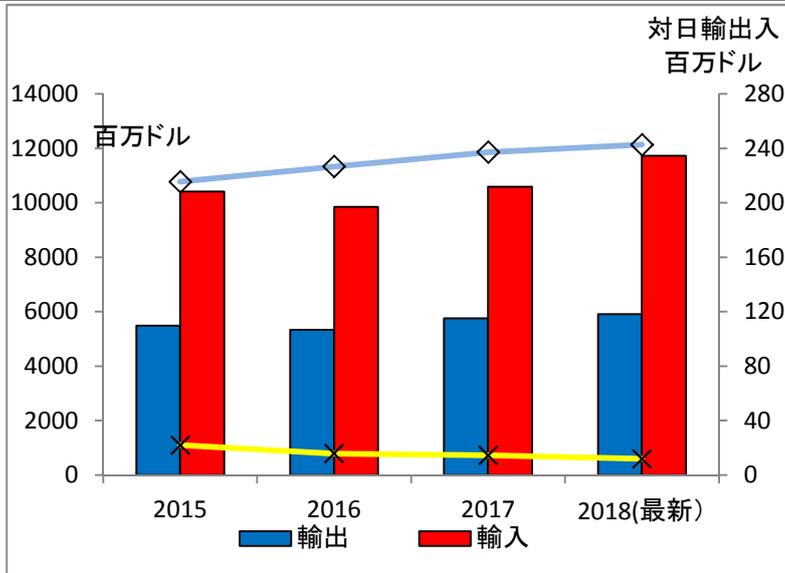
(2) 当地主要紙は、エルサルバドル人の雇用機会に関して、在エルサルバドル米国大使館との間で協定締結に関する協議が進められている旨を報じ、メインズ米国大使は、米・エルサルバドル二国間における一時的労働ビザにかかる協定は未だ協議段階にあり、ここ数ヶ月で協議内容を公表できるであろうと述べた。

(3) カストロ労働大臣は、雇用の大多数は米国での農業分野のものであり、米国は移住するエルサルバドル人に対し、経済的及び法的な保証を与え、さらには、未だ協議中ではあるとしつつも、査証料免除の可能性も検討されている旨発言。

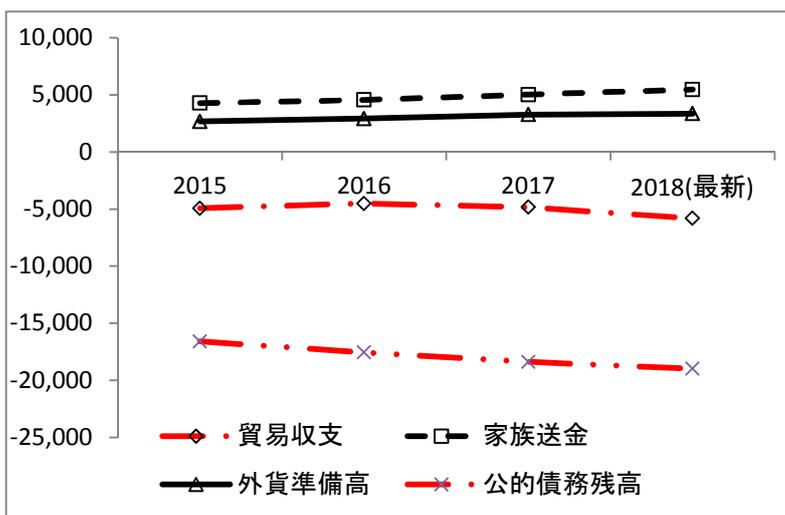
(4) なお、同計画では、移民者を不法移民仲介業者 (コヨーテ) から切り離すことも目的の一つとしている。また、本計画において、職業紹介所の創設も検討されている。現段階では、企業 125 社を取引対象として検討されているが、将来的には 500 社までの拡大を期待している。

## 3. ユーロ債の発行

30 日、当國中銀及び財務省は、国際市場におけるユーロ債 1,097 ドルの発行を発表した。2050 年までの 30 年間で金利 7.125% の支払いとしている。

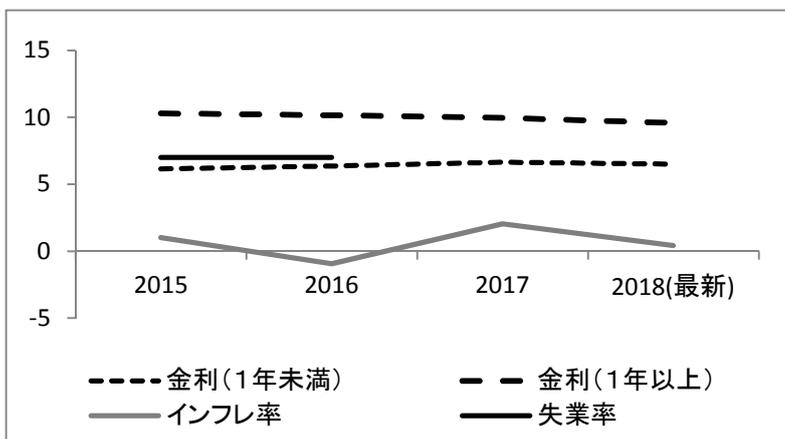


・2018年の輸出額は59億447万ドルとなり、前年比で2.5%増加した。輸入額は117億2580万ドルとなり、前年比で8.7%増加。



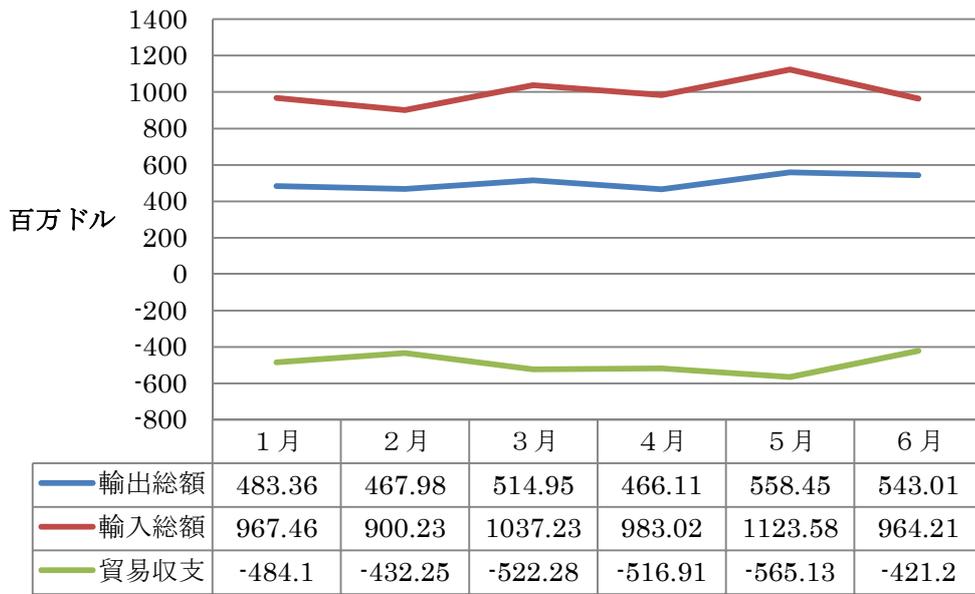
・2018年家族送金額は54億8,210万ドルとなり、過去最高額を記録。その内、米国からの送金は全体の93%を占めていた。

・貿易収支は-58億2,134万ドルとなり、貿易赤字は前年比で20.5%増加した。



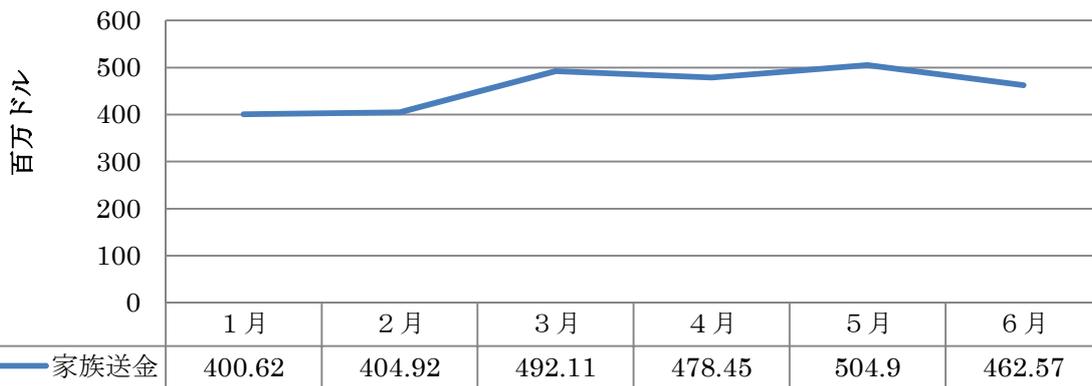
2018年のインフレ率は0.43%となり、前年と比較し、1.61ポイント減少した。

2019年1月から6月までの輸出入額及び貿易収支額



(当國中銀プレスリリースをもとに作成)

2019年1月から6月までの家族送金額



(当國中銀プレスリリースをもとに作成)

## 治安

### 【主要事件・報道】

#### 1. 治安対策のフェーズ2の発表

7月3日、ブケレ大統領は、若者をギャングから救うことを目指す治安対策のフェーズ2を発表した。「機会」と呼ばれるこの計画では、保健、教育、雇用、奨学金、スポーツ、文化、住居、水、社会包摂等の分野における活動が全国レベルで5年間実施される。また、若者に雇用機会の提供を目指し、10万人の若者が様々な仕事に就くための訓練を行う技術訓練センターを国際展示場に創設する。

#### 2. 国連薬物犯罪局（UNDOC）による2017年の殺人に関する世界調査

7月9日、国連薬物犯罪局（UNDOC）による、2017年の殺人に関する世界調査の報告書が発表された。同報告書によると、10万人あたりの殺人発生件数が40以上の殺人率の国は以下のとおり（数値は2017年のもの）。

第1位 エルサルバドル 62人

第2位 ベネズエラ、ジャマイカ 57人

第4位 ホンジュラス 42人

#### 3. サンサルバドル市エスカロン地区において女性の遺体が発見

7月10日付、国家文民警察（PNC：Policia Nacional CIVIL）の発表によると、サンサルバドル市のエスカロン地区のルート16のバス停近くで女性の死体が見つかった。死体には絞殺の兆候があり、他の地区で殺害されたのち、この地域に遺棄されたものとみて捜査している。

#### 4. エルサルバドル国内における殺人事件数

7月31日はエルサルバドル国内における殺人事件件数が0件であったと、ブケレ大統領が自身のツイッターアカウントを通じて述べた。なお、国家文民警察長官も同様の発言をした。

### 【主な邦人居住地区及び観光地治安情報】

1. 7月中のサンサルバドル市サンベニート地区及びエスカロン地区の殺人発生件数は1件。

【観光地等における危険度レベル】

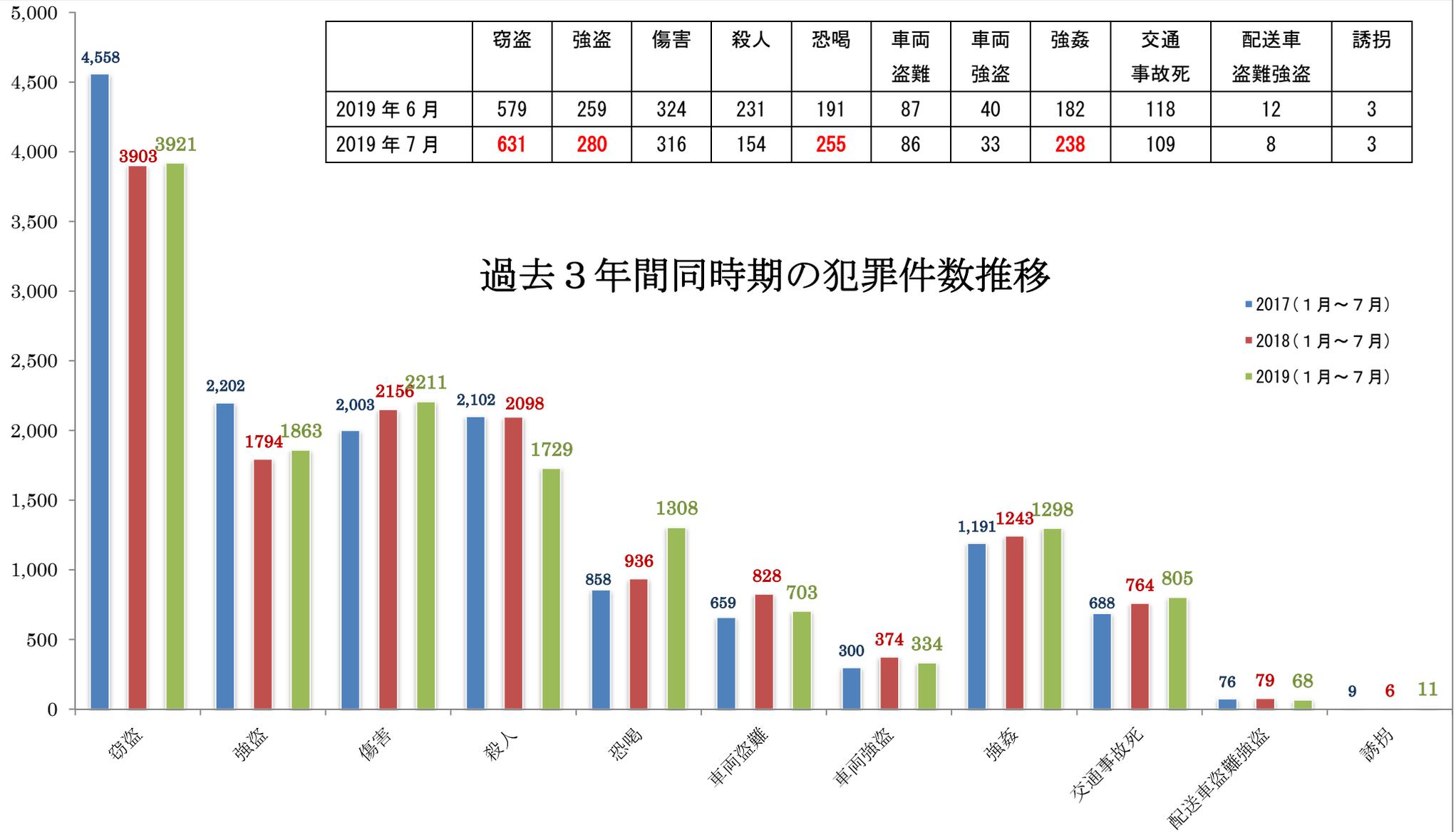
レベル1:十分注意区域

レベル2:不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチト旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイルタ市	

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2019年6月	579	259	324	231	191	87	40	182	118	12	3
2019年7月	631	280	316	154	255	86	33	238	109	8	3

### 過去3年間同時期の犯罪件数推移



## 主な大使面談来館者

- 7月4日 在エルサルバドルパナマ大使：離任挨拶
- 7月8日 日系企業：打合せ
- 7月9日 JICA 本部関係者：打合せ
- 7月17日 在エルサルバドル・コロンビア新大使：表敬訪問
- 7月18日 UNOPS 中米代表：打合せ
- 7月18日 日本経済大学関係者：打合せ
- 7月23日 ASI(経済産業連盟)：中米エネルギー会議打合せ
- 7月24日 在エルサルバドル韓国大使他：会合
- 7月25日 エルサルバドル大統領府補佐官：打合せ
- 7月25日 元訪日留学生：打合せ
- 7月25日 SICA 事務局関係者：打合せ
- 7月30日 CEPA(空港港湾運営委員会)関係者：打合せ
- 7月31日 JICA エルサルバドル事務所関係者：打合せ
- 7月31日 JICA ボランティア：着任挨拶

(大使の外出打合せ・訪問件数： 49 件)